

神奈川県における放射能調査・報告書

- 1999 -



ごあいさつ

心配されたコンピュータ 2000 年問題は大きな混乱もなく無事乗り切ることができました。原子力関係では、問題は起こさないとされていた原子力発電所において、原子炉のトラブルは無かったものの、小さなミスが、いくつか報告されていました。いかに現代技術と言えども、絶対完全であることは不可能なのではないでしょうか。原子力関係者は、一層気をひき締めて危機管理に努めて頂きたいと思います。

昨年 9 月 30 日に発生した茨城県東海村にある株式会社「ジェー・シー・オー」の臨界事故は、全国民はもとより、原子力関係者にとっても重大・衝撃的な事故となりました。この事故は、日本初の臨界事故であり、世界では、過去数 10 件報告されていますが、ほとんど 1970 年代以前のものであり、事故の原因は、関係者の知識不足、例外的作業で発生しています。そこで教育の徹底、作業施設・機器について徹底した安全管理がなされてきました。しかし、今回の事故は、ルールを無視した利益追求のため、安全を全く考慮しない作業手順の変更によるものでした。この事故を教訓として、我々は、安全に対して初心に立ち返って、業務の見直しを行わなければならないと思います。

株式会社「ジェー・シー・オー」の事故影響調査を含め、昨年の放射能調査結果をまとめました。関係各位のご参考にしていただければ幸いです。

2000 年 3 月

神奈川県衛生研究所
所長 益川 邦彦

神奈川県における放射能調査

1999年1月 ~ 1999年12月

所 長 益川 邦彦

生活環境部長 小山包博

放射能科 高城裕之 飯島育代 桑原千雅子

目 次

- 1 . はじめに
- 2 . 調査項目
- 3 . 分析方法
- 4 . 計測装置
- 5 . 調査結果
- 6 . 図 表

- 図 1 試料採取地点
- 表 1 雨水（降水ごと）
- 表 2 月間降下物
- 表 3 上水
- 表 4 土壌
- 表 5 ミルク
- 表 6 農畜産物
- 表 7 日常食
- 表 8 海水
- 表 9 海底堆積物
- 表 10 海産物
- 表 11 大気浮遊じん
- 表 12 空間放射線量率
- 表 13 河川水中のウラン濃度
- 表 14 河川底質中のウラン濃度
- 表 15 海水中のウラン濃度
- 表 16 海底堆積物中のウラン濃度
- 表 17 海草（ワカメ）中のウラン濃度
- 表 18 土壌中のウラン濃度
- 表 19 原子力艦船横須賀寄港記録

1. はじめに

この報告書は、衛生研究所費、県食品衛生指導費、県環境衛生指導費（科学技術庁環境放射能水準調査費）等により、神奈川県内の環境・食品中の放射能（線）および核燃料加工工場（日本ニュークリア・フュエル(株)）周辺環境のウラン濃度について、1999年 1月 1日から12月31日までの 1年間の調査結果をとりまとめたものです。

環境放射能（線）の調査に加え、ラドン濃度全国調査の一環として、昨年に引き続き県内5カ所に測定器の設置、回収、及び、アメリカ海軍横須賀基地への原子力艦船の寄港に際して、国の実施する放射能現地調査（現地対策本部横須賀市役所内）に参加し、原子力艦船の入港毎に放射線（能）監視を行っています。

茨城県東海村のウラン加工施設「ジェー・シー・オー」で、9月末に発生した臨界事故は、地元住民はもとより原子力関係者にとっても衝撃的な出来事でした。原子力関係者、特に核燃料、核原料を取り扱うものにとって、臨界阻止は当然のことであり、十分な安全対策がとられているはずでした。

事故による放射性物質の環境への放出は極わずかであり、県内への直接的影響はなかったものの、健康、食品汚染などに関し80件を超える問い合わせがありました。

事故後、原子力安全規制の抜本的強化のため「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」の改正、それにもなう監視対象施設の拡大など安全対策の強化が検討されました。また、「原子力災害対策特別措置法」の制定、オフサイトセンターの設置など国と地方との連携強化が考えられています。

今後、神奈川県においても原子力施設に対する新たな枠組みでの監視体制が構築され、従来から実施している環境放射能（線）調査に加え、原子力防災における環境監視などへの協力など、衛生研究所の役割は増していくものと思われます。

2. 調査項目

試料名	記号	種別	採取地点	試料数	計測項目
雨水	R	定時降水	横浜市旭区	102*	G- ,
降下物	F	月間	"	12	
上水	W	水道水	"	2	
"	W	原水	津久井郡津久井町	2	
河川水	RW	表流水	横須賀市(平作川)	22	U
海水	MW	表面水	"(久里浜湾,小田和湾)	5	, U
土壌	S	表面他	横浜市保土ヶ谷区,横須賀市	10	, U
河川底質	RS	表面	横須賀市(平作川)	22	U
海底堆積物	MS	表面	横須賀市(久里浜湾,小田和湾)	5	, U
ミルク	A	生乳	藤沢市	12	, ¹³¹ I
"	A	市販乳	横浜市旭区	2	
"	A	粉乳	相模原市,藤沢市	4	
野菜類	A	根,葉等	横浜市旭区	2	
キノコ類	A	可食部	伊勢原市,津久井郡藤野町	2	
穀類	A	精白米	横浜市旭区	1	
日常食	DD	都市成人	横浜市港南区	2	
"	DD	郡部成人	平塚保健所管内	2	
海藻類	MP	全体	横須賀市(久里浜湾,小田和湾)	3	U
魚類	MP	可食部	小田原市,相模原市	13	
大気浮遊じん	AP	浮遊じん	横浜市旭区	61	
空間	DR		横浜市旭区	28	空間
放射線量率	DR		横須賀市長坂	12	ガンマ線
	DR		足柄下郡箱根町	12	

G- : 全ベータ放射能

: ガンマ線スペクトロメトリによる核種分析

U : ウランの固体けい光光度法による定量分析

¹³¹I : イオン交換法 - ガンマ線スペクトロメトリによる¹³¹Iの定量分析

* : JCO事故時のドライフォールアウト7試料を含む

3. 分析方法

1) 核種分析

Ge半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリにより定性定量する。
試料の調製方法を下記に示す。

雨水

ステンレス製雨水採取器（面積：490cm²）により，毎日定時（09時）に採取する。水温，pH を測定した後 1ℓ（満たないときは全量）を量り取る。水酸化ナトリウムでアルカリ性としチオ硫酸ナトリウムを添加，10ml 程度まで加熱濃縮する。冷却後，アクリル樹脂製容器（以下，U-8 とする）に封入する。



降下物

ステンレス製水盤（面積：0.5m²）により雨水ちり等の降下物を 1 カ月間採取する。

ろ紙（東洋濾紙株式会社 No.2）を通し，残さはろ紙とともに450 で灰化する。ろ液は穏やかに加熱濃縮し，灰化した残さと併せて U-8 容器に入れ赤外線ランプ下で乾燥させる。



陸水

試料から 1ℓ を量り取り，水酸化ナトリウムでアルカリ性とした後，チオ硫酸ナトリウムを添加，10ml 程度まで加熱濃縮する。冷却後，U-8 容器に封入する。

海水

試料から 1ℓ を量り取り，加熱濃縮する。冷却後，残さを U-8 容器に封入する。

海底堆積物

ふるい（2mm）を通した後，105 で乾燥し，一定量（約30g 程度）を U-8 容器に封入する。

土壌

表面から 5cm 及び 5cm から 20cm の二層に分けて採取する。105 で乾燥後，根，れき等を除き，ふるい（2mm）を通す。一定量（約30g 程度）を U-8 容器に封入する。

牛乳

放射性ヨウ素の定量：生乳 2ℓ に亜硫酸ナトリウム及び塩素型陰イオン交換樹脂（60ml）を加え30分間攪拌する。樹脂を U-8 容器に封入する。

放射性セシウム：放射性ヨウ素を分離した後，凍結乾燥する．乾燥後 450 で灰化し，U-8 容器に封入する．

農畜産物，海産物等

基本的には食用に供する部分のみを試料とする．農産物は水洗し，土などの異物等を除いた後，畜産・海産物等は解体し可食部について，各々細片とし105 で加熱乾燥する．乾燥後 450 で灰化し，一定量を U-8 容器に封入する．

日常食

陰膳方式により成人 5 人分の一日の食事を採取する．105 で加熱乾燥後 450 で灰化し，一定量を U-8 容器に封入する

大気浮遊じん

ハイボリュームエアサンプラを用い，ガラス繊維ろ紙 GB100R（東洋濾紙株式会社）上なる過捕集（吸引量：約 1500 m^3 ）する．ろ紙を直径 47mm の円形に型抜きし，重ね併せて試料とする．



2) ウランの定量

河川水，海水

試料中の懸濁物をろ別後，ろ液中のウランを水酸化アルミニウムで共沈捕集する．沈澱を希硝酸で溶解し酢酸エチルで抽出する．抽出液の一定量を白金皿上に取り，溶媒を燃焼除去する．残さを炭酸ナトリウム：炭酸カリウム：フッ化ナトリウム混合融剤（91：91：18）で融解しペレット状にする．ペレットを固体けい光光度計により測定し，ウランを定量する．

土壤

一定の深さで採取，105 で乾燥，根，れき等を除き，ふるい（0.297mm）を通過したものを試料とする．乾燥土壤からウランを硝酸で抽出し，水酸化アルミニウムで共沈捕集する．沈澱を希硝酸で溶解し酢酸エチルで抽出する．以下，と同様に行う．

河川底質，海底堆積物

エックマンバージ等の採泥器で採取，ふるい（0.297mm）を通した後，凍結乾燥し，試料とする．乾燥試料からウランを硝酸で抽出し，水酸化アルミニウムで共沈捕集する．沈澱を希硝酸で溶解し酢酸エチルで抽出する．以下，と同様に行う．

海草（ワカメ）

異物を取り除き，105 で乾燥する．電気炉中 450 で灰化し試料とする．灰試料からウランを硝酸で抽出し，水酸化アルミニウムで共沈捕集する．沈澱を希硝酸で溶解し酢酸エチルで抽出する．以下，と同様に行う．

3) 全ベータ放射能

「全ベータ放射能測定法」科学技術庁編（1976）による．

4) 空間放射線量率

検出部を地上 1m にセットし，検出レンジ0.3 μGyh^{-1} ，時定数30秒として，10秒間隔で 10回メータの指針を読む．平均値を算出し，宇宙線寄与分（27.8nGyh⁻¹）を加え空間放射線量率とする．



5) 定量限界

当所ではルーティン分析における各試料の定量限界値を設定している。これは、言換えれば検出目標値ということもできる。個々のピーク計数値もしくは全計数値（全ベータの場合）が、その標準偏差の3倍を超えたものを有意、それ以下の値を定量限界以下とし、<LOD (Limit of detection) と表示する。

しかし、ガンマ線スペクトロメトリにおける総合的な定量限界は、核種の種類（ガンマ線エネルギー）や濃度、計測時間や試料の処理方法、量、形態などによって左右されるので、個々の測定値については必ずしも表の値とは一致しないことがある。

ウラン分析では検量線作成に使用するウラン標準液の最低濃度を定量目標とし、それ以下の濃度を定量限界以下としている。

各試料毎の LOD を以下に示す。

ガンマ線スペクトロメトリの定量限界

試料名	LOD値	単位
雨水	0.02	Bq l ⁻¹
月間降下物	0.07	Bqm ⁻² month ⁻¹
陸水・海水	0.02	Bq l ⁻¹
土壌	0.02	Bqkg ⁻¹
農畜産物等	0.02	Bqkg ⁻¹
ミルク ¹³¹ I	0.02	Bqkg ⁻¹
海底堆積物	0.02	Bqkg ⁻¹
大気浮遊じん	0.2	mBqm ⁻³

全ベータ計測の定量限界

試料名	LOD値	単位
雨水	0.2	Bq l ⁻¹

ウラン分析における定量限界

試料名	LOD値	単位
河川水・海水	0.05	$\mu\text{g l}^{-1}$
土壌	0.05	$\text{mg kg}^{-1}\text{dry}$
河川底質	0.05	$\text{mg kg}^{-1}\text{dry}$
海底堆積物	0.05	$\text{mg kg}^{-1}\text{dry}$
海産生物	0.025	$\text{mg kg}^{-1}\text{ash}$

6) 灰分

試料を電気炉中で450℃, 24時間灰化した時の残さを灰分とする。

一定温度, 一定時間で灰化した後の残分を灰分と呼んでいるため, かならずしも分析化学的な意味での灰分とは一致しない。

4. 計測装置

1) ガンマ線スペクトロメータ

OXFORD 社製の Ge半導体検出器 (容積: 194ml, 半値幅: 1.95 keV/1.33MeV), マルチチャンネルアナライザ (PCA-Multiport) および解析プログラム (OXFORD Asseyer) を使用。



2) ウランの定量

ウラン濃度直読式固体けい光光度計: アロカ製 FMT-3B フリオリメータを使用。

3) 空間放射線量率

アロカ製 TCS-166 型エネルギー補償式 NaIシンチレーションサーベイメータを使用。

4) 全ベータ放射能計測

NUCLEUS SYSTEM 5000型 GM計測装置を使用。GM管は MODEL EG-2を使用。

5. 調査結果

近年、環境放射能のレベルは低いながら一定の濃度を推移し、いくつかの食品試料、降下物等に ^{137}Cs が断続的に検出されている。

表1～11に放射性核種の調査結果を、表12に空間放射線量率の測定結果を、表13～18に核燃料加工工場周辺のウラン濃度の調査結果を、表19に原子力艦船の米軍横須賀基地への寄港記録を示した。

9月末に茨城県東海村のウラン加工施設「ジェー・シー・オー」で、日本初の臨界事故が発生した。

神奈川県では、事故当日より衛生研究所、生活衛生課、衛生総務室及び各保健福祉事務所と連携し、影響調査、県民よりの相談にあたった。事故は溶液中での臨界によるものであり、爆発等による容器、施設に破損がなかったため、放射性物質による汚染は気体状物質の漏洩による周辺地域の一部に限られ、当県への影響はなかった。調査結果を6)に示す。

1) 環境

雨水

年間降水回数（調査対象）95回、年間降水量は1604.1mm（平年：1568.9mm）であった。全試料について線スペクトロメトリを行ったが人工放射性核種は検出されなかった。また、全ベータ放射能についても全て定量限界以下であった。

月間降下物

本年は1月から3月にかけて ^{137}Cs が検出された。天然放射性核種である ^7Be は年間を通し降水とともに降下している。

上水

水道原水及び蛇口水について調査した。人工放射性核種は検出されなかった。

土壌

深度0～5cmの試料の ^{137}Cs 濃度は 18Bqkg^{-1} 、5～20cmは 10Bqkg^{-1} と昨年に比べやや低い値を示した。

海水

人工放射性核種は検出されなかった。

海底堆積物

^{137}Cs 濃度は 3.1Bqkg^{-1} と昨年と同様のレベルであった。

大気浮遊じん

人工放射性核種は検出されなかった。ハイボリュームエアサンブラ修理のため、1月下旬までサンプリングが出来なかった。

空間放射線量率

測定値の年平均(昨年)は、横浜市旭区で $55(55)\text{nGyh}^{-1}$ 、横須賀市長坂で $56(54)\text{nGyh}^{-1}$ 、箱根町では $49(49)\text{nGyh}^{-1}$ と前年と変化はない。

2) 食 品

調整粉乳（育児乳等）

育児乳（2試料）の1試料から ^{137}Cs が検出された。年間の調査試料数が少ないながらも、その濃度はここ数年間ほぼ同じレベルを推移している。脱脂粉乳は2検体とも ^{137}Cs が検出された。

生乳・市販乳

生乳の ^{137}Cs はすべて検出限界以下であった。 ^{137}Cs は春から夏にかけて検出される傾向が続いている。市販乳の ^{137}Cs は3年連続で検出された。

野菜・キノコ等

1994年から定点監視を行っている生シイタケ2試料中の ^{137}Cs 濃度は低下が続いている。精白米の ^{137}Cs が微量ながら検出された。前年は検限界以下であった。

他の野菜では人工放射性核種は検出されなかった。

魚類等

相模湾産の魚介類の ^{137}Cs 濃度は前年と同じ濃度レベルであった。

日常食

^{137}Cs の平均摂取量は平塚保健所管内が $0.049\text{Bq}(\text{人日})^{-1}$ 、横浜市内では検出限界以下で、前年に比べ、両者とも低下した。

輸入食品

担当保健所での調査の結果、暫定限度（ 370Bqkg^{-1} ）を越える輸入食品は認められなかった。また、 200Bqkg^{-1} （ $^{137}\text{Cs}+^{134}\text{Cs}$ ）を越え、当所でクロスチェックを行う食品も認められなかった。

3) ウラン

表13～18にJNF工場周辺のウラン濃度調査の結果を示した。

各定量値とも平常の範囲内と評価でき、施設による周辺環境への影響はなかったと考える。

また、河川底質、土壌に関しては、採取月によるウラン濃度の差異は認められなかった。河川水については、第1四半期（4～6月）に高くなる傾向がいずれの採取地点においても見られた。

平作川護岸工事終了後、最上流の採取地点（平作川J12）では河川底質の採取が困難になった。

4) 放射性廃棄物の日本海への投棄問題

旧ソ連邦及びロシアによる、極東海域への放射性廃棄物の海洋投棄問題に関して、神奈川県では、日本海産魚介類の県内流通品の安全性の確保のため、1993年から、 ^{137}Cs 、 ^{106}Ru 、 ^{60}Co 等の核種を対象に調査を行っている。

本年は8試料を調査した。魚種の違いはあるが、 ^{137}Cs の平均は 0.19Bq/kg で、相模湾産（5試料）の平均、 0.22Bq/kg と同レベルで、相模湾産の魚類との有意差はなかった。また、両者とも前年までと同じ濃度レベルである。容器の破損等による放射能

汚染の危惧が解消されない限り、今後も継続的な調査が必要である

5) 原子力艦船入港時調査

1999年の入港艦数は延べ20艦（実数11艦）で、前年に比べより実数・延べ数とも減少した。しかしかつて戦略型であった原子力潜水艦の入港など、前年来の傾向が続いている。1年間の滞港日数は延べ146日で、滞港日数も前年を下回った。同一艦が寄港を繰り返す傾向は続いている。

寄港時におけるモニタリングポストの記録及び海水等の調査結果（科学技術庁発表）は平常の範囲内であった。



6) ウラン加工工場「株 ジェー・シー・オー」事 故影響調査の概要

1999年9月30日午前10時35分頃、茨城県東海村にある株式会社ジェー・シー・オー（JCO）のウラン加工施設において「ウラン-235による臨界事故」が発生した。

当研究所では事故発生のお知らせを受けた9月30日午後より、緊急時に準じた調査体制を敷いた。問い合わせや相談に対応するため、衛生総務室において、「東海村ウラン加工施設事故に関する県民からの問い合わせへの回答例」を作成、保健福祉事務所宛配布した。

調査結果を表に示す。

空間放射線量率の値は通常の範囲内、また浮遊じん、降下物ともに人工放射性核種は検出されず本県への影響はなかったことが確認できた。

相談・問い合わせは、「事故当時事故現場近くで作業をしていた」、「近くを通った」など、身体への被曝、被服などの汚染を心配したもの、「県内への影響」、「放射能による食品汚染」の心配など約80件あり、衣類、食品など一般依頼検査により約10件の測定を行った。

今回の事故では、緊急時における住民からの問い合わせや不安に答えていくためには、現実の観測結果を持って行うことが、最も大切なことを再確認した。

表 調査結果

月 日	空間放射線量率 (nGy/h)		浮遊じん (人工放射性核種)	降下物 (人工放射性核種)
	9:00	15:00		
10/1	52	56	検出せず	検出せず
10/2	54	55	検出せず	検出せず
10/3	55	56	検出せず	検出せず
10/4	52	55	検出せず	検出せず
10/5	54	56	検出せず	検出せず
10/6	56	56	検出せず	検出せず
10/7	52	56	検出せず	検出せず
10/8	54	55	検出せず	検出せず

* 1測定場所：神奈川県衛生研究所構内

* 2浮遊じん及び降下物の採取は原則として前日9時から当日9時までの24時間

* 3昨年度の空間放射線量率は、4.5～5.7 nGy/h(全県)

表1 雨水

No.1

試料番号	採取年月日	天候	降水量 mm	水温	pH	濃度 Bq l ⁻¹				降下量 Bqm ²			
						Cs-137	Cs-134	I-131	G-	Cs-137	Cs-134	I-131	G-
99 R0007	990125	雨	8.2	8.0	6.3	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0009	990126	晴	18.0	7.3	6.8	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0028	990212	晴	24.7	1.0	-	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0035	990225	晴	14.5	7.8	5.6	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0048	990301	曇	1.7	11.6	7.0	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0057	990308	晴	13.9	8.0	7.2	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0059	990310	雨 曇	9.4	10.9	6.8	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0060	990311	曇	1.2	16.0	7.2	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0061	990312	晴	3.4	9.7	7.2	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0065	990316	曇	51.8	13.8	5.3	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0066	990323	晴	47.6	8.3	8.0	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0068	990325	雨	9.4	12.2	6.9	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0069	990329	晴	13.9	8.7	5.3	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0072	990331	雨	21.6	8.9	5.3	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0074	990401	曇	6.1	12.8	5.7	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0076	990405	曇	1.3	18.3	7.1	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0081	990407	曇	3.5	15.0	6.8	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0082	990412	曇	110.0	18.7	5.9	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0084	990419	雨	16.3	15.1	5.7	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0086	990420	晴	9.4	20.9	5.1	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0090	990426	曇	106.9	18.4	6.0	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0094	990430	晴	3.9	20.5	5.8	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0096	990506	晴	87.8	19.0	7.1	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0098	990507	晴	2.4	22.9	4.8	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0100	990512	晴	5.8	23.9	4.4	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0104	990517	曇	13.1	22.3	5.0	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0106	990519	雨	6.3	19.4	6.2	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD

横浜市旭区/採取地点：35° 27.7'N, 139° 31.7E'

表 1 雨水

No.3

試料番号	採取年月日	天候	降水量 mm	水温	pH	濃度 Bq l ⁻¹				降下量 Bqm ²			
						Cs-137	Cs-134	I-131	G-	Cs-137	Cs-134	I-131	G-
99 R0183	990805	曇	7.8	28.2	8.2	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0186	990806	曇	1.3	28.5	7.1	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0187	990809	晴	8.3	28.7	7.6	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0189	990810	雨	9.9	26.4	7.7	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0190	990811	晴	1.8	28.9	7.1	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0192	990813	曇	0.7	27.7	3.4	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0193	990816	曇	119.0	28.9	7.8	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0209	990827	雨	1.4	26.5	5.6	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0210	990830	晴	7.0	28.8	4.0	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0215	990903	晴	0.5	26.5	4.3	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0216	990906	曇	0.3	-	-	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0223	990908	曇	1.6	27.6	8.0	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0227	990913	晴	3.4	30.2	7.6	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0237	990916	曇	16.8	26.4	7.3	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0238	990917	雨	12.4	24.2	5.8	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0239	990920	晴	1.9	28.6	5.6	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0241	990922	雨	24.1	23.8	5.5	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0242	990924	曇	17.9	26.5	5.4	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0243	990927	晴	22.9	22.9	5.2	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0246	990930	晴	0.2	-	-	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0251	991001	晴	0.0	-	-	<LOD	<LOD	<LOD	-	<LOD	<LOD	<LOD	-
99 R0254	991002	晴	0.0	-	-	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0258	991003	曇	2.6	29.6	7.6	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99 R0263	991004	曇	0.0	-	-	<LOD	<LOD	<LOD	-	<LOD	<LOD	<LOD	-
99 R0269	991005	曇	0.0	-	-	<LOD	<LOD	<LOD	-	<LOD	<LOD	<LOD	-
99 R0277	991006	晴	0.0	-	-	<LOD	<LOD	<LOD	-	<LOD	<LOD	<LOD	-
99 R0283	991007	曇	0.0	-	-	<LOD	<LOD	<LOD	-	<LOD	<LOD	<LOD	-

表 2 月間降下物

試料番号	月	降水量 mm	Bqm ²								
			Cs-137	Cs-134	Ru-103	Ru-106	Ce-144	Zr-95	Nb-95	Be-7	
99 F0011	1	26.2	0.064	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	20.9
99 F0036	2	39.2	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	37.2
99 F0071	3	173.9	0.074	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	113
99 F0092	4	257.4	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	258
99 F0112	5	159.5	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	103
99 F0153	6	183.1	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	101
99 F0176	7	266.7	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	71.9
99 F0211	8	152.2	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	29.6
99 F0247	9	102.0	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	32.5
99 F0303	10	100.1	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	60.6
99 F0331	11	130.5	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	53.6
99 F0359	12	5.7	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD	5.56

採取地点 : 35° 27.7'N , 139° 31.7'E

表3 上水

試料番号	採取年月日	採取地	GPS緯度経度	天候	水温	pH	Bq l ⁻¹	
							Cs-137	Cs-134
99 W0146	990624	津久井町	横浜水道青山取水口 35° 34.9'N, 139° 13.6'E	曇	18.7	8.1	<LOD	<LOD
99 W0148	990625	横浜市旭区	衛研構内 35° 27.7'N, 139° 31.7'E	雨	26.2	7.2	<LOD	<LOD
99 W0352	991214	津久井町	横浜水道青山取水口 35° 34.9'N, 139° 13.6'E	晴	5.2	7.7	<LOD	<LOD
99 W0350	991213	横浜市旭区	衛研構内 35° 27.7'N, 139° 31.7'E	晴	15.1	7.7	<LOD	<LOD

表 4 土壤

試料番号	採取日	採取地	採取地点	天候	深度 cm	濃度 Bqkg ⁻¹ dry		降下量 Bqm ⁻² dry	
						Cs-137	Cs-134	Cs-137	Cs-134
99 S0224	990908	横浜市保土ヶ谷区	保土ヶ谷公園	晴	0-5	17.0	<LOD	900	<LOD
99 S0225	990908	横浜市保土ヶ谷区	保土ヶ谷公園	晴	5-20	12.4	<LOD	1800	<LOD

採取地点GPS緯度経度：35° 27.2'N , 139° 35.3'E

表5 ミルク

試料番号	試料名	種類	採取日	採取地点	灰分,%	K,%	Bqkg ⁻¹ as received		
							Cs-137	Cs-134	I-131
99 A0001	生乳		990107	藤沢市川名	0.740	0.166	0.050	-	<LOD
99 A0032	生乳		990218	藤沢市川名	0.730	0.168	<LOD	<LOD	<LOD
99 A0055	生乳		990304	藤沢市川名	0.739	0.173	<LOD	<LOD	<LOD
99 A0089	生乳		990422	藤沢市川名	0.725	0.174	0.057	-	-
99 A0103	生乳		990513	藤沢市川名	0.729	0.169	<LOD	-	<LOD
99 A0140	生乳		990617	藤沢市川名	0.722	0.161	<LOD	<LOD	<LOD
99 A0168	生乳		990715	藤沢市川名	0.727	0.169	<LOD	<LOD	-
99 A0182	生乳		990803	藤沢市川名	0.727	0.167	<LOD	<LOD	<LOD
99 A0226	生乳		990909	藤沢市川名	0.717	0.163	<LOD	<LOD	<LOD
99 A0284	生乳		991007	藤沢市川名	0.745	0.165	<LOD	<LOD	<LOD
99 A0323	生乳		991116	藤沢市川名	0.733	0.171	0.030	<LOD	<LOD
99 A0349	生乳		991210	藤沢市川名	0.743	0.181	<LOD	<LOD	<LOD

99 A0034	市販乳		990223	横浜市旭区	0.740	0.160	0.059	<LOD	-
99 A0191	市販乳		990811	横浜市旭区	0.724	0.165	0.050	<LOD	-

99 A0308	粉乳	育児乳	991104	相模原市	2.51	0.570	<LOD	<LOD	<LOD
99 A0309	粉乳	育児乳	991104	相模原市	4.22	0.761	0.39	<LOD	-
99 A0310	粉乳	脱脂粉乳	991104	相模原市	7.78	1.60	0.74	<LOD	-
99 A0311	粉乳	脱脂粉乳	991104	藤沢市	8.06	1.58	0.94	<LOD	-

表 6 農畜産物

試料番号	試料名	採取日	採取地点	種類	部位	Bqkg ⁻¹ fresh			
						灰分 %	K %	Cs-137	Cs-134
99 A0005	ホウレンソウ	990121	横浜市旭区	葉菜	葉茎	1.90	0.673	<LOD	<LOD
99 A0006	ダイコン	990121	横浜市旭区	根菜	根	0.471	0.184	<LOD	<LOD
99 A0079	生シイタケ	990406	津久井郡藤野町	キノコ	全体	0.770	0.307	4.0	<LOD
99 A0080	生シイタケ	990406	伊勢原市	キノコ	全体	0.512	0.235	0.47	<LOD
99 A0326	コメ	991119	横浜市旭区	穀類	精白米	0.368	0.0718	0.032	<LOD

表7 日常食

試料番号	採取日	採取地点	生重量 kg (供試料)	灰分 %	K %	濃度 Bqkg ⁻¹		摂取量 Bq(person·day) ⁻¹	
						Cs-137	Cs-134	Cs-137	K-40
99DD0167	990715	横浜市港南区	9.311	0.777		<LOD	<LOD	<LOD	48.8
99DD0348	991209	横浜市港南区	9.457	0.702		<LOD	<LOD	<LOD	49.7
99DD0175	990729	平塚保健福祉事務所管内	9.794	0.755		0.020	<LOD	0.039	74.2
99DD0353	991216	平塚保健福祉事務所管内	9.614	0.744		0.030	<LOD	0.058	66.0

表 8 海水

									Bq l ⁻¹	
試料番号	採取日	採取地	採取地点	天候	水温	pH	塩素量 ‰	Cs-137	Cs-134	
99MW0184	990805	横須賀市	小田和湾	曇	26.6	8.6	17.9	<LOD	<LOD	

採取地点GPS緯度経度 : 35° 12.6'N , 139° 37.2'E

表 9 海底堆積物

試料番号	採取日	採取地	採取地点	天候	深度 m	Bqkg ⁻¹ dry	
						Cs-137	Cs-134
99MS0185	990805	横須賀市	小田和湾	曇	7	2.5	<LOD

採取地点GPS緯度経度 : 35° 12.6'N , 139° 37.2'E

表 1 0 海産物

Bqkg⁻¹ as received

試料番号	試料名	採取日	採取地	原産地	部位	灰分 %	K %	Cs-137	Cs-134	Ru-106	Co-60
99MP0010	オカシ	990128	小田原市	相模湾	可食部	1.98	0.488	0.31	<LOD	-	-
99MP0129	アジ	990608	相模原市東淵野辺	富山県氷見	可食部	1.43	0.414	0.30	<LOD	<LOD	<LOD
99MP0130B	スルメイカ(胴体)	990608	相模原市東淵野辺	石川県金沢	可食部	1.77	0.409	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99MP0131	タイ	990608	小田原市	相模湾	可食部	1.90	0.529	0.16	<LOD	<LOD	<LOD
99MP0132	アジ	990608	小田原市	相模湾	可食部	1.69	0.457	0.37	<LOD	<LOD	<LOD
99MP0133	ヒラメ	990608	小田原市	山口県萩	可食部	1.50	0.477	0.24	<LOD	<LOD	<LOD
99MP0134	メバル	990608	小田原市	山口県萩	可食部	2.02	0.395	0.23	<LOD	<LOD	<LOD
99MP0228	タイ	990913	小田原市	相模湾米神	可食部	2.01	0.500	0.15	<LOD	<LOD	<LOD
99MP0229	カマス	990913	小田原市	相模湾米神	可食部	2.40	0.510	0.13	<LOD	<LOD	<LOD
99MP0230	サバ	990913	小田原市	新潟県	可食部	1.23	0.322	0.13	<LOD	<LOD	<LOD
99MP0231	メダカレイ	990913	小田原市	福井県	可食部	1.60	0.396	0.12	<LOD	<LOD	<LOD
99MP0234	アジ	990913	相模原市東淵野辺	石川県七尾湾	可食部	1.82	0.384	0.12	<LOD	<LOD	<LOD
99MP0235	ヒラメ	990913	相模原市東淵野辺	富山県氷見港	可食部	1.58	0.103	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD

表 1 1 大気浮遊じん

No. 1

試料番号	採取年月日	採取		天候	吸引量 m ³	濃度, mBqm ⁻³			
		開始日/時	終了日/時			Cs-137	Cs-134	I-131	Be-7
99AP0008	990126	990125/09	990126/09	雨 晴	1441	<LOD	<LOD	<LOD	4.3
99AP0013	990202	990201/09	990202/09	曇	1438	<LOD	<LOD	<LOD	4.2
99AP0027	990209	990208/09	990209/09	晴	1441	<LOD	<LOD	<LOD	4.6
99AP0029	990216	990215/09	990216/09	晴	1445	<LOD	<LOD	<LOD	5.2
99AP0033	990223	990222/09	990223/09	晴	1447	<LOD	<LOD	<LOD	2.9
99AP0054	990302	990301/09	990302/09	曇 晴	1443	<LOD	<LOD	<LOD	6.3
99AP0058	990309	990308/09	990309/09	晴 曇	1442	<LOD	<LOD	<LOD	4.4
99AP0064	990316	990315/09	990316/09	曇 雨	1436	<LOD	<LOD	<LOD	1.5
99AP0067	990324	990323/09	990324/09	晴 曇	1438	<LOD	<LOD	<LOD	5.6
99AP0070	990330	990329/09	990330/09	晴 曇	1440	<LOD	<LOD	<LOD	5.8
99AP0077	990406	990405/09	990406/09	曇	1437	<LOD	<LOD	<LOD	6.5
99AP0083	990413	990412/09	990413/09	曇 雨	1434	<LOD	<LOD	<LOD	2.2
99AP0085	990420	990419/09	990420/09	雨 晴	1435	<LOD	<LOD	<LOD	3.7
99AP0091	990427	990426/09	990427/09	曇 晴	1428	<LOD	<LOD	<LOD	0.68
99AP0097	990507	990506/09	990507/09	曇 晴	1431	<LOD	<LOD	<LOD	6.4
99AP0099	990511	990510/09	990511/09	曇 曇	1434	<LOD	<LOD	<LOD	9.2
99AP0105	990518	990517/09	990518/09	曇 曇	1432	<LOD	<LOD	<LOD	4.4
99AP0108	990525	990524/09	990525/09	曇 晴	1433	<LOD	<LOD	<LOD	3.7
99AP0124	990601	990531/09	990601/09	曇 晴	1427	<LOD	<LOD	<LOD	3.1
99AP0128	990608	990607/09	990608/09	雨 晴	1429	<LOD	<LOD	<LOD	4.6
99AP0137	990616	990615/09	990616/09	曇	1423	<LOD	<LOD	<LOD	1.2
99AP0143	990622	990621/09	990622/09	曇 晴	1428	<LOD	<LOD	<LOD	1.2

採取地点 : 35 ° 27.7'N , 139 ° 31.7'E

表 1 1 大気浮遊じん

No.2

試料番号	採取年月日	採取		天候	吸引量 m ³	濃度, mBqm ⁻³			
		開始日/時	終了日/時			Cs-137	Cs-134	I-131	Be-7
99AP0150	990629	990628/09	990629/09	曇 雨	1427	<LOD	<LOD	<LOD	4.1
99AP0159	990706	990705/09	990706/09	曇 雨	1426	<LOD	<LOD	<LOD	2.0
99AP0163	990713	990712/09	990713/09	曇 雨	1424	<LOD	<LOD	<LOD	1.2
99AP0172	990722	990721/09	990722/09	曇 雨	1438	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99AP0174	990727	990726/09	990727/09	晴 曇	1440	<LOD	<LOD	<LOD	1.8
99AP0180	990803	990802/09	990803/09	曇 晴	1441	<LOD	<LOD	<LOD	2.6
99AP0188	990810	990809/09	990810/09	曇 雨	1443	<LOD	<LOD	<LOD	5.2
99AP0194	990817	990816/09	990817/09	曇 晴	1442	<LOD	<LOD	<LOD	2.7
99AP0196	990824	990823/09	990824/09	晴	1441	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99AP0212	990831	990830/09	990831/09	晴	1445	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99AP0222	990907	990906/09	990907/09	曇	1445	<LOD	<LOD	<LOD	5.0
99AP0236	990914	990913/09	990914/09	晴 雨	1445	<LOD	<LOD	<LOD	2.5
99AP0240	990921	990920/09	990921/09	曇	1444	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99AP0244	990928	990927/09	990928/09	曇 晴	1447	<LOD	<LOD	<LOD	5.8
99AP0250	991001	990930/16	991001/09	晴	1037	<LOD	<LOD	<LOD	7.7
99AP0256	991002	991001/09	991002/09	晴	1449	<LOD	<LOD	<LOD	6.7
99AP0260	991003	991002/09	991003/09	晴 曇	1453	<LOD	<LOD	<LOD	4.4
99AP0262	991004	991003/09	991004/09	曇	1422	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99AP0266	991005	991004/09	991005/09	曇 晴	1457	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99AP0273	991006	991005/09	991006/09	曇 晴	1460	<LOD	<LOD	<LOD	6.5
99AP0279	991007	991006/10	991007/10	晴 曇	1454	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99AP0286	991008	991007/10	991008/10	曇	1454	<LOD	<LOD	<LOD	4.0
99AP0293	991013	991012/09	991013/09	晴	1456	<LOD	<LOD	<LOD	4.6

表 1 1 大気浮遊じん

No.3

試料番号	採取年月日	採取		天候	吸引量 m ³	濃度, mBqm ⁻³			
		開始日/時	終了日/時			Cs-137	Cs-134	I-131	Be-7
99AP0296	991008	990930/09	991008/09	-	11186	<LOD	<LOD	<LOD	4.7
99AP0298	991019	991018/09	991019/09	晴 曇	1469	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
99AP0301	991026	991025/09	991026/09	晴	1467	<LOD	<LOD	<LOD	6.2
99AP0306	991102	991101/09	991102/09	雨 曇	1467	<LOD	<LOD	<LOD	1.2
99AP0314	991109	991108/09	991109/09	晴 雨	1466	<LOD	<LOD	<LOD	4.2
99AP0319	991116	991115/09	991116/09	曇 雨	1468	<LOD	<LOD	<LOD	4.2
99AP0328	991125	991124/09	991125/09	雨 晴	1466	<LOD	<LOD	<LOD	8.3
99AP0330	991130	991129/09	991130/09	晴 曇	1467	<LOD	<LOD	<LOD	1.7
99AP0337	991207	991206/09	991207/09	曇 晴	1467	<LOD	<LOD	<LOD	3.6
99AP0351	991214	991213/09	991214/09	晴 曇	1468	<LOD	<LOD	<LOD	2.6
99AP0354	991221	991220/09	991221/09	晴	1469	<LOD	<LOD	<LOD	2.7
99AP0357	991228	991227/09	991228/09	晴	1468	<LOD	<LOD	<LOD	3.6

99AP0075	990330	990125/09	990330/09	-	10085	<LOD	<LOD	<LOD	3.8
99AP0152	990629	990412/09	990629/09	-	10006	<LOD	<LOD	<LOD	2.4
99AP0245	990928	990705/09	990928/09	-	10085	<LOD	<LOD	<LOD	1.7
99AP0358	991228	991012/09	991228/09	-	10261	<LOD	<LOD	<LOD	2.1

表 1 2 空間放射線量率

横浜市旭区 (35° 27.7'N, 139° 31.7'E)				横須賀市長坂 (35° 13.8'N, 139° 37.4'E)				足柄下郡箱根町 (35° 10.8'N, 139° 01.0'E)			
試料番号	測定年月日	天候	nGy/h	試料番号	測定年月日	天候	nGy/h	試料番号	測定年月日	天候	nGy/h
99DR0003	990108	晴	54	99DR0002	990108	雪	57	99DR0004	990112	晴	47
99DR0031	990218	曇	54	99DR0030	990218	晴	55	99DR0026	990204	晴	49
99DR0063	990312	晴	53	99DR0062	990312	晴	52	99DR0056	990308	曇	50
99DR0088	990422	晴	54	99DR0087	990422	晴	51	99DR0078	990406	曇	47
99DR0102	990513	晴	53	99DR0101	990513	晴	52	99DR0095	990506	晴	49
99DR0139	990617	曇	55	99DR0138	990617	曇	58	99DR0125	990603	曇	49
99DR0169	990716	晴	57	99DR0166	990715	晴	55	99DR0160	990708	曇	49
99DR0178	990802	晴	56	99DR0181	990803	晴	59	99DR0195	990819	曇	50
99DR0233	990913	晴	56	99DR0232	990913	晴	60	99DR0214	990902	曇	50
99DR0292	991012	晴	58	99DR0294	991013	晴	57	99DR0252	991001	晴	51
99DR0322	991116	曇	57	99DR0321	991116	曇	55	99DR0325	991119	晴	52
99DR0356	991221	晴	53	99DR0355	991221	晴	59	99DR0335	991203	晴	49

表 1 3 河川水中のウラン濃度

試料番号	採取年月日	採取地	採取地点	天候	水温	pH	濃度	GPSによる緯度経度			
								緯度	経度	Uranium Concentration (μg l ⁻¹)	
99RW0014	990202	横須賀市	平作川 J6	曇	10.7	7.2	1.1	N35°	14.10	E139°	41.97
99RW0015	990202	横須賀市	平作川 J7	曇	10.5	7.2	1.0	N35°	14.12	E139°	41.99
99RW0016	990202	横須賀市	平作川 J8	曇	10.6	7.3	0.9	N35°	14.40	E139°	41.58
99RW0017	990202	横須賀市	平作川 J10	曇	10.2	7.2	1.2	N35°	13.89	E139°	42.28
99RW0018	990202	横須賀市	平作川 J11	曇	10.9	7.2	1.3	N35°	14.25	E139°	41.84
99RW0019	990202	横須賀市	平作川 J12 *	曇	9.6	7.8	0.2	N35°	15.44	E139°	39.47
99RW0113	990531	横須賀市	平作川 J6	曇	21.2	7.7	1.3	N35°	14.12	E139°	42.02
99RW0114	990531	横須賀市	平作川 J7	曇	21.4	7.6	1.3	N35°	14.09	E139°	42.00
99RW0115	990531	横須賀市	平作川 J8	曇	21.7	7.7	1.6	N35°	14.37	E139°	41.56
99RW0116	990531	横須賀市	平作川 J10	曇	20.8	7.5	1.4	N35°	13.88	E139°	42.30
99RW0117	990531	横須賀市	平作川 J11	曇	21.5	7.6	1.5	N35°	14.23	E139°	41.83
99RW0197	990825	横須賀市	平作川 J6	曇	27.3	7.9	1.2	N35°	14.16	E139°	42.01
99RW0198	990825	横須賀市	平作川 J7	曇	27.4	7.9	1.2	N35°	14.08	E139°	42.02
99RW0199	990825	横須賀市	平作川 J8	曇	27.9	8.0	1.1	N35°	14.39	E139°	41.52
99RW0200	990825	横須賀市	平作川 J10	曇	27.8	7.9	1.2	N35°	13.90	E139°	42.27
99RW0201	990825	横須賀市	平作川 J11	曇	27.9	7.9	1.1	N35°	14.22	E139°	41.84
99RW0202	990825	横須賀市	平作川 J12	曇	26.2	9.2	0.5	N35°	15.47	E139°	39.48
99RW0338	991207	横須賀市	平作川 J6	晴	13.8	7.6	1.1	N35°	14.14	E139°	41.99
99RW0339	991207	横須賀市	平作川 J7	晴	13.4	7.6	1.1	N35°	14.12	E139°	42.01
99RW0340	991207	横須賀市	平作川 J8	晴	14.5	7.6	1.0	N35°	14.39	E139°	41.56
99RW0341	991207	横須賀市	平作川 J10	晴	13.3	7.6	1.0	N35°	13.86	E139°	42.29
99RW0342	991207	横須賀市	平作川 J11	晴	14.0	7.6	1.0	N35°	14.25	E139°	41.81

* 護岸工事のため、通常サンプリングポイントより若干上流で採水した。

表 1 4 河川底質中のウラン濃度

							mgkg ⁻¹ dry		
試料番号	採取年月日	採取地	採取地点	天候	濃度	GPSによる緯度経度			
99RS0020	990202	横須賀市	平作川 J6	曇	1.8	N35°	14.10	E139°	41.97
99RS0021	990202	横須賀市	平作川 J7	曇	2.0	N35°	14.12	E139°	41.99
99RS0022	990202	横須賀市	平作川 J8	曇	1.1	N35°	14.40	E139°	41.58
99RS0023	990202	横須賀市	平作川 J10	曇	2.0	N35°	13.89	E139°	42.28
99RS0024	990202	横須賀市	平作川 J11	曇	0.9	N35°	14.25	E139°	41.84
99RS0025	990202	横須賀市	平作川 J12	曇	0.8	N35°	15.44	E139°	39.47
99RS0118	990531	横須賀市	平作川 J6	曇	2.3	N35°	14.12	E139°	42.02
99RS0119	990531	横須賀市	平作川 J7	曇	1.9	N35°	14.09	E139°	42.00
99RS0120	990531	横須賀市	平作川 J8	曇	0.7	N35°	14.37	E139°	41.56
99RS0121	990531	横須賀市	平作川 J10	曇	2.4	N35°	13.88	E139°	42.30
99RS0122	990531	横須賀市	平作川 J11	曇	1.7	N35°	14.23	E139°	41.83
99RS0203	990825	横須賀市	平作川 J6	曇	1.9	N35°	14.16	E139°	42.01
99RS0204	990825	横須賀市	平作川 J7	曇	2.2	N35°	14.08	E139°	42.02
99RS0205	990825	横須賀市	平作川 J8	曇	1.0	N35°	14.39	E139°	41.52
99RS0206	990825	横須賀市	平作川 J10	曇	2.1	N35°	13.90	E139°	42.27
99RS0207	990825	横須賀市	平作川 J11	曇	1.1	N35°	14.22	E139°	41.84
99RS0208	990825	横須賀市	平作川 J12	曇	0.5	N35°	14.47	E139°	39.48
99RS0343	991207	横須賀市	平作川 J6	晴	2.2	N35°	14.14	E139°	41.99
99RS0344	991207	横須賀市	平作川 J7	晴	2.4	N35°	14.12	E139°	42.01
99RS0345	991207	横須賀市	平作川 J8	晴	1.2	N35°	14.39	E139°	41.56
99RS0346	991207	横須賀市	平作川 J10	晴	1.8	N35°	13.86	E139°	42.29
99RS0347	991207	横須賀市	平作川 J11	晴	1.6	N35°	14.25	E139°	41.81

* 護岸工事のため、通常サンプリングポイントより若干上流で採水した。

表 1 5 海水中のウラン濃度

μg l⁻¹

試料番号	採取年月日	採取地	採取地点	天候	水温	pH	濃度	GPSによる緯度, 経度
99MW0037	990226	横須賀市	久里浜湾 J14	曇	11.0	8.2	3.0	N35° 13.31 E139° 43.37
99MW0038	990226	横須賀市	久里浜湾 J15	曇	10.7	8.0	2.4	N35° 13.36 E139° 43.24
99MW0039	990226	横須賀市	久里浜湾 J16	曇	11.0	8.3	2.8	N35° 13.25 E139° 43.28
99MW0040	990226	横須賀市	小田和湾	曇	13.2	8.4	3.0	N35° 12.67 E139° 37.18

表 1 6 海底堆積物中のウラン濃度

mgkg⁻¹ dry

試料番号	採取年月日	採取地	採取地点	天候	濃度	GPSによる緯度, 経度			
99MS0041	990226	横須賀市	久里浜湾 J14	曇	0.8	N35°	13.31	E139°	43.37
99MS0042	990226	横須賀市	久里浜湾 J15	曇	1.4	N35°	13.36	E139°	43.24
99MS0043	990226	横須賀市	久里浜湾 J16	曇	1.1	N35°	13.25	E139°	43.28
99MS0044	990226	横須賀市	小田和湾	曇	1.1	N35°	12.67	E139°	37.18

表 1 7 海草 (ワカメ) 中のウラン濃度

mgkg⁻¹ fresh

試料番号	採取年月日	採取地	採取地点	天候	部位	灰分 %	濃度
99MP0045	990226	横須賀市	久里浜湾 J17	曇	全体	3.27	0.02
99MP0046	990226	横須賀市	小田和湾	曇	全体	4.38	0.02
99MP0049	990301	横須賀市	久里浜湾 J18	曇	全体	3.98	0.02

表 1 8 土壤中のウラン濃度

mgkg⁻¹ dry

試料番号	採取年月日	採取地	採取地点	天候	濃度	GPS計による緯度経度			
99 S0050	990301	横須賀市	工場表側	曇	1.0	N35°	14.17	E139°	41.95
99 S0051	990301	横須賀市	慈眼院	曇	1.1	N35°	13.84	E139°	41.80
99 S0052	990301	横須賀市	佐原四丁目公園	曇	0.4	N35°	14.11	E139°	41.64
99 S0053	990301	横須賀市	ペリー公園前	曇	0.4	N35°	13.24	E139°	42.96
99 S0217	990906	横須賀市	工場表側	曇	1.0	N35°	14.12	E139°	41.92
99 S0218	990906	横須賀市	慈眼院	曇	0.8	N35°	13.71	E139°	41.64
99 S0219	990906	横須賀市	佐原四丁目公園	曇	0.4	N35°	14.09	E139°	41.65
99 S0220	990906	横須賀市	ペリー公園前	曇	0.4	N35°	13.22	E139°	42.97

表 1 9 原子力艦船横須賀基地寄港記録

No. 1

No.	艦名	クラス	入港日	出港日	滞港日数	年延べ日数	累積数	艦船番号	水量 t	調査結果
1	ホノルル	ロサンゼルス	990113	990122	10	10	614	SSN-718	6082	平常値
2	ルイヴィル	ロサンゼルス	990215	990215	1	11	615	SSN-724	6082	平常値
3	ウイリアム H. ベイツ	スタージョン	990315	990318	4	15	616	SSN-680	4250	平常値
4	ウイリアム H. ベイツ	スタージョン	990507	990517	11	26	617	SSN-680	4250	平常値
5	バッファロー	ロサンゼルス	990511	990512	2	28	618	SSN-715	6082	平常値
6	バッファロー	ロサンゼルス	990513	990519	7	35	619	SSN-715	6082	平常値
7	ホノルル	ロサンゼルス	990607	990611	5	40	620	SSN-718	6082	平常値
8	ホノルル	ロサンゼルス	990611	990621	11	51	621	SSN-718	6082	平常値
9	バッファロー	ロサンゼルス	990623	990710	18	69	622	SSN-715	6082	平常値
10	オリンピア	ロサンゼルス	990708	990710	3	72	623	SSN-717	6082	平常値
11	カメハメハ	ペンジャミンフランクリン	990708	990719	12	84	624	SSN-642	7330	平常値
12	バッファロー	ロサンゼルス	990713	990713	1	85	625	SSN-715	6082	平常値
13	オリンピア	ロサンゼルス	990816	990826	11	96	626	SSN-717	6082	平常値
14	ロサンゼルス	ロサンゼルス	990908	990908	1	97	627	SSN-688	6082	平常値
15	ポーツマス	ロサンゼルス	990914	990915	2	99	628	SSN-707	6082	平常値
16	ポーツマス	ロサンゼルス	990915	990930	16	115	629	SSN-707	6082	平常値
17	ロサンゼルス	ロサンゼルス	990918	990920	3	118	630	SSN-688	6082	平常値
18	ブレマートン	ロサンゼルス	991004	991015	12	130	631	SSN-698	6082	平常値
19	サンタフェ	ロサンゼルス	991111	991111	1	131	632	SSN-763	6082	平常値
20	シャルロット	ロサンゼルス	991220	2K0103	15	143	633	SSN-766	6082	平常値